

筋疾患児・者支援のためのセミナー

本校に隣接する大阪刀根山医療センターより医師や理学療法士、看護師を講師としてお招きし、7月23日にセミナーを開催しました。当日は、筋ジストロフィー及び類縁筋疾患児童生徒の教育に携わる45名の教職員にご参加いただきました。

小児神経内科部長の齊藤先生より、筋疾患について、病型ごとの原因や病状、どのような経過をたどるのかといった専門的な内容から、最新の医療の動向についてまで幅広くご講義いただきました。



理学療法士長の藤本先生より、関節拘縮及び変形について、ストレッチ等により進行を遅らせることが可能であると教えていただきました。実際のリハビリの様子や経過について動画で見せていただき、その効果を目で見て感じることができました。

介助研修では、参加者の方々からの質問をもとに、理学療法士の先生方が実演を交えてご回答くださいました。学校でできるストレッチや安定した車いす移乗、災害時の安全な護送方法に至るまで、様々な介助方法についてご提案いただきました。



相談会では少人数グループに分かれて、日々の実践や困りごと等について、お一人ずつご質問いただきました。グループの中で様々な情報交換をおこなうことができ、とても充実した時間となりました。